

1 国語に関する調査

【特長】

- 読むことに関する問題では、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることができていた。
- 話し合いでは必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を正確に捉えて答えることができていた。授業の中で話し合うときに相手の考えを聞き、自分の考えと比較することで、自分の考えを広げたり、まとめたりすることができていると考える。

【課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題が見られた。新出漢字として学んだ後も習熟を図ったり、習得した漢字を日常的に使ったりする意識が必要である。
- 文章を読んで理解したことに基づき、自分の考えをまとめて文章に表すことに課題が見られた。国語以外の授業でも多くの場面で、自分の考えをまとめて書く機会に慣れていく必要がある。

2 算数に関する調査

【特長】

- 変化と関係の問題では、多くの児童が、伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができています。
- 数と計算の問題では、「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ったり、加法と乗法が混合した計算をしたりすることができています。

【課題】

- 正三角形の意味や性質についての理解や、高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題が見られた。多様な三角形の性質に目を向けたり、面積が等しく、形が異なる複数の三角形の面積を求めたりする問題に取り組ませる必要がある。
- 身の回りの事象を数学的な見方・考え方で捉え、答えを求めたり、求め方を式や言葉を用いて記述したりすることに課題が見られた。日常生活で数学的な考えを生かせるよう指導したい。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 「人が困っているときには進んで助ける」「友達との関係に満足している」「学校に行くのは楽しい」と思っている児童が多い。友達との関係が良好な児童が多く、他の人との関わりを大事にしていると考えられる。
- 「将来の夢や目標を持っている」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と、前向きに考え行動しようとする児童が多い。

【課題】

- 「家で自分で計画を立てて勉強している」と回答している児童もいるが、「1日当たりの勉強時間が30分未満である」と答えている児童も多く、普段の家庭での学習時間が十分でない様子がうかがえる。今後も家庭と連携して学習習慣を確立したい。
- 「家に本はたくさんあり、読書は好き」と回答している児童がいる一方で、「1日当たりの読書時間が10分未満である」と答えている児童も多い。学校では読書の時間を日課表に位置付けているが、今後も読書活動を充実させ、楽しさを味わえるよう工夫したい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 一人一人の児童が、自分や友だちのよさを見つけ実感できるよう、互いに認め合える場や表現の機会を多く設定し、それぞれを尊重できる集団作りに努める。
- 基礎基本の定着に努め、既習事項を生かして課題解決をしたり、多面的な解決の仕方が必要な課題に取り組んだりできるような授業づくりに努める。
- 条件に応じた文章を書いたり、資料から読み取ったことをまとめたりする活動など、国語だけでなく他の教科などでも書く活動を多く取り入れる。
- 総合的な学習の時間や各教科の活動の中に、図書資料やICT機器を活用して、調べ学習をしたり、グループ学習で考えをまとめたり、広げたり、発表したりする活動を効果的に取り入れる。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 学習面においては、自ら計画を立て、予習や復習、自分のしたい学習や読書など習慣化を図るために、引き続き子どもたちへの励ましや環境づくりをお願いします。
- 毎日の起床時刻・就寝時刻を決めるなど基本的な生活習慣を身につけるとともに、スマートフォンやゲームなどの情報端末を使う場合はルールやモラル・使用時間を話し合い、健康面にも留意してください。
- 地域や社会をよくしたいと思っているお子さんも多くいます。地域行事に積極的に参加し、地域のよさを知るとともに、地域の一員であることを意識できるよう後押しをお願いします。